

# ワーグマンの描いた居留地



## ＝山手資料館開設 45 周年＝

昭和52年4月20日に開設した山手資料館は本年45周年を迎えます。開設者である本多正道氏の横浜開港期から明治・大正の横浜ゆかりのコレクションを展示しています。中でも歴史的価値の高い、チャールズ・ワーグマンの「ジャパン・パンチ」の(創刊号表紙を含む)原画の保管庫整備と複製画の制作を特定非営利活動法人横浜山手アーカイブスのご協力のもと行いました。つきましては、日頃お見せ出来ない「パンチ絵」を4期に分けて展示公開致します。是非、足をお運び下さい。

## ＝チャールズ・ワーグマン＝

### ＜ジャパン・パンチ＞

チャールズ・ワーグマンは、1861年開港間もない横浜に来港、ジャーナリストとして積極的に多くの事を経験し、母国イギリスへ当時の日本の様子を絵と文で伝えていました。画家・漫画家としても活動し、西洋絵画技術を伝えました。弟子として高橋由一・五姓田義松が有名です。

1862年『ジャパン・パンチ』は創刊されました。居留地での日常をユーモアセンスあふれる表現で描いています。当資料館は創刊号の表紙をはじめ、貴重な原画を200点余り所蔵しております。

## 山手資料館 開設45周年記念 特別企画 『ジャパン・パンチ』展示会

- 1期 2022年4月19日(火)～4月24日(日)
- 2期 2022年4月26日(火)～5月1日(日)
- 3期 2022年5月3日(火)～5月8日(日)
- 4期 2022年5月10日(火)～5月15日(日)

※4月20日(水)周年記念行事予定

## 山手資料館

〒231-0862 横浜市中区山手町2-4-7 TEL: 045-622-1188

